



## 2024年6月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年4月26日

上場会社名 株式会社キングジム  
コード番号 7962

上場取引所 東

URL <https://www.kingjim.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 兼 CEO (氏名) 宮本 彰

問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員管理本部長 兼 CFO (氏名) 原田 伸一 (TEL) 03-3864-5883

四半期報告書提出予定日 2024年4月26日 配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年6月期第3四半期の連結業績(2023年6月21日~2024年3月20日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年6月期第3四半期	28,590	△1.2	△245	ー	24	△90.0	△73	ー
2023年6月期第3四半期	28,935	9.8	81	△89.6	245	△74.8	65	△89.1

(注) 包括利益 2024年6月期第3四半期 337百万円(△47.3%) 2023年6月期第3四半期 640百万円( 5.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年6月期第3四半期	△2.59	ー
2023年6月期第3四半期	2.28	2.27

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年6月期第3四半期	38,550	24,798	64.1	865.13
2023年6月期	35,812	24,833	69.1	867.29

(参考) 自己資本 2024年6月期第3四半期 24,711百万円 2023年6月期 24,746百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年6月期	ー	7.00	ー	7.00	14.00
2024年6月期	ー	7.00	ー		
2024年6月期(予想)				7.00	14.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2024年6月期の連結業績予想(2023年6月21日~2024年6月20日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	40,000	1.5	0	△100.0	280	△56.1	260	△38.1	9.11

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2024年6月期3Q	31,459,692株	2023年6月期	31,459,692株
② 期末自己株式数	2024年6月期3Q	2,895,649株	2023年6月期	2,926,776株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2024年6月期3Q	28,547,942株	2023年6月期3Q	28,516,671株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
- ・決算補足説明資料は、本日、当社ウェブサイトに掲載する予定です。  
決算補足説明資料 <https://www.kingjim.co.jp/ir/library/tansin.html>

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国の経済は、新型コロナウイルス感染症による経済活動の制限緩和により正常化が進み、景気は持ち直す動きがみられました。一方で、世界的な金融引き締めに伴う為替変動や、継続的な物価上昇の影響により、今後の国内経済の先行きは依然として不透明な状況にあります。

このような状況のもと、第10次中期経営計画(2022年6月期から2024年6月期)の目標達成に向けた取り組みを実行してまいりました。「テプラ」やファイルといった基盤事業のさらなる強化を図りつつ、インテリアライフスタイル事業や衛生・健康用品の拡販、M&Aによる事業領域拡大など、成長分野への注力をしております。

当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、2023年2月に吸収合併した㈱エイチアイエムの売上寄与もありEC事業が伸長したものの、全般的な売上減により、売上高は285億9,036万円(前年同期比1.2%減)となりました。利益面では、価格改定による原価率の改善がありましたが、想定を上回る円安進行により大きな改善とはならず、新型コロナ関連用品の在庫の処理や販管費の増加もあり、営業損失は2億4,590万円(前年同期は8,141万円の利益)、経常利益は2,443万円(前年同期比90.0%減)、親会社株主に帰属する四半期純損失は7,389万円(前年同期は6,505万円の利益)となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

#### ① 文具事務用品事業

基盤事業の「テプラ」では、「ヨシ!」でおなじみの人気キャラクター『仕事猫』と新キャラクター『テプラ猫』が職場で起きたトラブルを「テプラ」で解決していくインターネット広告の第2弾を公開するなど、ラベル表示需要の掘り起こしを図るため、各種販促・広告活動を積極的に展開しております。

デジタル文具では、電子メモパッドシリーズの新作で、ふせんのようにやわらかくて軽い極薄のモデル「ブギーボード ペーバリー」を発売いたしました。これまでとは違う質感で用途提案が広がるため、多くの販売店様から注文が殺到しております。スタイル文具では、小さく持てるマスキングテープ「KITTA」シリーズで、新形状の「フレックタイプ」や、見る角度によって絵柄の変化を楽しめる「チェンジング箔」などの新作を発売いたしました。

また、社会の変化に対応する商品の提案活動にも、力を入れて取り組んでおります。仕事場での災害への備えとして、書棚や引き出しで個人単位でも管理しやすい災害対策セットシリーズや、能登半島地震以降にお問い合わせが急増している「非常用車載セット」「災害常備ポーチ」、家具の転倒を抑制する「地震対策ゴムストッパー」など、さまざまな防災用品をご用意いたしました。より専門的な提案活動を目指し、防災士資格取得者も増加させています。加えて、2月には東京インターナショナル・ギフト・ショー春2024に出展し、当社商品を幅広い業界にご紹介いたしました。

この結果、手指消毒器「テッテ」の販売減はありましたが、「テプラ」の販売は回復傾向にあり、EC事業の伸長もあり、売上高は191億5,099万円(前年同期比0.1%増)となりました。また、想定以上の円安や、新型コロナ関連用品の在庫の処理、販管費等の増加により、営業損失は3億9,324万円(前年同期は1億6,546万円の損失)となりました。

#### ② インテリアライフスタイル事業

㈱ぼん家具では、主力の収納用品はキッズ向けをはじめとして全体的に堅調な売上を維持しました。新製品は主力の組み立て家具に加え、注力カテゴリーの照明器具についてもスタンドライト、シーリングライトなど商品拡充を図りました。ライフオンプロダクツ㈱では、前年大口実績の反動減を好調なフレグランスなどでカバーし、前年を超える堅調な推移となりました。㈱ラドンナでは、消費動向の変化により主力のキッチン家電が家電量販店、雑貨店などで苦戦しました。一方、EC販売には回復の傾向があり、TV通販も引き続き順調に売上を伸ばしております。フォトフレームも雑貨店では苦戦していますが、カメラ量販店向けOEMなどを中心に売上を堅調に維持しております。㈱アスカ商会では、引き続き小売店向けの販売は不調でしたが、オフィス装飾やブライダル関連は好調に推移しました。

この結果、ライフオンプロダクツ㈱は好調だったものの、その他の国内グループ会社が振るわず、売上高はインテリアライフスタイル事業全体で94億3,937万円(前年同期比3.8%減)、値上げ効果や新製品の導入で原価率はやや改善したものの、売上減の影響が大きく、営業利益は1億2,987万円(前年同期比44.4%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比較して、27億3,883万円増加し、385億5,098万円となりました。これは主に、商品及び製品、売掛金、現金及び預金が増加したことによるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末と比較して、27億7,361万円増加し、137億5,242万円となりました。これは主に、運転資金需要等として短期借入金が増加したことによるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末と比較して、3,477万円減少し、247億9,856万円となりました。これは主に、その他有価証券評価差額金や為替換算調整勘定が増加した一方、親会社株主に帰属する四半期純損失を計上したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年1月26日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年6月20日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年3月20日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	6,372,104	7,103,652
受取手形	419,505	196,809
売掛金	4,647,476	5,620,898
商品及び製品	10,003,871	11,294,477
仕掛品	392,743	355,514
原材料及び貯蔵品	1,457,402	1,383,347
その他	814,015	670,486
貸倒引当金	△385	△440
流動資産合計	24,106,732	26,624,746
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	6,163,085	6,171,625
減価償却累計額	△4,054,465	△4,147,967
建物及び構築物(純額)	2,108,619	2,023,658
機械装置及び運搬具	3,281,832	3,410,613
減価償却累計額	△2,986,364	△3,139,110
機械装置及び運搬具(純額)	295,467	271,503
土地	1,582,384	1,570,022
建設仮勘定	170,930	175,267
その他	2,999,850	3,090,726
減価償却累計額	△2,759,704	△2,826,488
その他(純額)	240,145	264,237
有形固定資産合計	4,397,548	4,304,689
無形固定資産		
のれん	1,468,377	1,287,957
その他	751,694	818,892
無形固定資産合計	2,220,071	2,106,850
投資その他の資産		
投資有価証券	2,937,881	3,239,400
退職給付に係る資産	1,516,615	1,600,218
繰延税金資産	196,139	221,475
その他	439,105	454,827
貸倒引当金	△1,949	△1,224
投資その他の資産合計	5,087,793	5,514,697
固定資産合計	11,705,413	11,926,237
資産合計	35,812,145	38,550,983

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年6月20日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年3月20日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,334,717	1,401,556
短期借入金	3,190,000	6,100,000
1年内返済予定の長期借入金	505,547	650,316
未払法人税等	188,871	116,768
未払金	811,689	720,395
役員賞与引当金	17,952	9,841
契約負債	35,805	48,335
その他	959,533	1,121,035
流動負債合計	7,044,116	10,168,248
固定負債		
長期借入金	2,265,384	1,740,598
繰延税金負債	819,665	927,311
退職給付に係る負債	452,213	487,234
資産除去債務	31,447	32,007
その他	365,984	397,022
固定負債合計	3,934,694	3,584,173
負債合計	10,978,811	13,752,422
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,978,690	1,978,690
資本剰余金	1,718,670	1,718,919
利益剰余金	22,279,949	21,806,379
自己株式	△2,587,278	△2,559,762
株主資本合計	23,390,032	22,944,227
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,048,538	1,268,352
繰延ヘッジ損益	5,179	1,324
為替換算調整勘定	193,884	401,367
退職給付に係る調整累計額	108,612	96,199
その他の包括利益累計額合計	1,356,214	1,767,244
新株予約権	87,088	87,088
純資産合計	24,833,334	24,798,560
負債純資産合計	35,812,145	38,550,983

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年6月21日 至 2023年3月20日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年6月21日 至 2024年3月20日)
売上高	28,935,481	28,590,364
売上原価	18,509,680	17,961,800
売上総利益	10,425,800	10,628,563
販売費及び一般管理費	10,344,384	10,874,469
営業利益又は営業損失(△)	81,416	△245,905
営業外収益		
受取利息	11,453	17,728
受取配当金	81,449	102,989
為替差益	—	71,509
受取賃貸料	112,921	111,925
その他	36,954	33,987
営業外収益合計	242,779	338,141
営業外費用		
支払利息	31,837	33,345
為替差損	4,817	—
賃貸収入原価	36,204	33,265
その他	5,926	1,185
営業外費用合計	78,786	67,796
経常利益	245,408	24,438
特別利益		
固定資産売却益	139	137,747
関係会社出資金売却益	14,693	—
受取和解金	20,680	—
抱合せ株式消滅差益	8,477	—
特別利益合計	43,990	137,747
特別損失		
固定資産売却損	—	7
固定資産除却損	81	3,228
特別退職金	—	49,868
特別損失合計	81	53,104
税金等調整前四半期純利益	289,318	109,081
法人税、住民税及び事業税	166,064	173,945
法人税等調整額	33,983	12,671
過年度法人税等	24,114	△3,644
法人税等合計	224,162	182,972
四半期純利益又は四半期純損失(△)	65,156	△73,891
非支配株主に帰属する四半期純利益	101	—
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	65,054	△73,891

## 四半期連結包括利益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年6月21日 至 2023年3月20日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年6月21日 至 2024年3月20日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	65,156	△73,891
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	402,826	219,814
繰延ヘッジ損益	△4,613	△3,854
為替換算調整勘定	170,586	207,483
退職給付に係る調整額	6,215	△12,412
その他の包括利益合計	575,015	411,030
四半期包括利益	640,171	337,139
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	640,069	337,139
非支配株主に係る四半期包括利益	101	—

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第3四半期連結累計期間(自 2022年6月21日 至 2023年3月20日)

報告セグメントごとの売上高および利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	文具事務用品 事業	インテリア ライフスタイル 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	19,127,324	9,808,156	28,935,481	—	28,935,481
セグメント間の内部売上高 又は振替高	76,683	205,059	281,743	△281,743	—
計	19,204,008	10,013,216	29,217,224	△281,743	28,935,481
セグメント利益又は損失(△)	△165,469	233,503	68,033	13,382	81,416

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額13,382千円は、セグメント間取引消去に伴う調整等であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第3四半期連結累計期間(自 2023年6月21日 至 2024年3月20日)

報告セグメントごとの売上高および利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	文具事務用品 事業	インテリア ライフスタイル 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	19,150,991	9,439,372	28,590,364	—	28,590,364
セグメント間の内部売上高 又は振替高	57,744	176,035	233,779	△233,779	—
計	19,208,736	9,615,407	28,824,143	△233,779	28,590,364
セグメント利益又は損失(△)	△393,244	129,871	△263,373	17,467	△245,905

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額17,467千円は、セグメント間取引消去に伴う調整等であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。